

オリンピック・パラリンピック 伝道講座

講師派遣

公立大学法人 首都大学東京

「4×4の取組」
との対応(参考)

オリンピック・
パラリンピックの精神

スポーツ

文化

環境

×

学ぶ

観る

する

支える

期待できる
教育効果(参考)
(育成される資質)

ボランティアマインド

障害者理解

スポーツ志向

日本人としての自覚と誇り

豊かな国際感覚

オリンピック・
パラリンピックの
価値との対応(参考)

卓越

友情

敬意／尊重

勇気

決断力

平等

鼓舞

小学校 中学年

小学校 高学年

中学校

高等学校

特別支援学校



◆標準的な授業の流れ

- ① イントロクイズ 10分
- ② スライドを使用して各テーマを説明 20分
- ③ 映像紹介 10分
(テーマに応じた映像教材を使用します)
- ④ グループワーク(可能であれば実施)
- ⑤ 質疑応答 10分

※時間については調整・御相談可能です

◆プログラムの概要

オリンピック・パラリンピックとは何か? 何のために開催されるのか?などの基本的な内容をお話します。クーベルタンが提唱した「オリンピズム」と「オリンピック・ムーブメント」やオリンピック・パラリンピックの価値、オリンピックの究極目的である平和運動などについて、分かりやすく解説します。このような基本的な事項を理解した上で、文化プログラムやボランティアなどについて、皆でできることを考えていきましょう。

◆プログラムのねらい

1. オリンピック・パラリンピックリテラシーを身につける:
(オリンピック・パラリンピックの基本的理解)
2. 教育運動・平和運動としてのオリンピック・ムーブメントの実践に向けて:
(文化プログラムやオリンピック休戦活動、国連との連携などの理解を深め、活動を構想する)

所用時間	基本単位:1コマ
対応可能人数	学級/学年/全校いずれでも可
対応可エリア	23区内 多摩地域 島しょ部
想定講師について	舛本 直文 (首都大学東京 オープンユニバーシティ特任教授) ※障害者スポーツやパラリンピックが主なテーマとなる際は、他の講師を選挙する場合があります
学校側で準備が必要な設備・機材	プロジェクター、スクリーン、PC(パワーポイント)、DVDプレーヤー ※人数が多い場合はマイク等の音響設備 小学校の場合には色鉛筆
経費	■謝金:要(学校側規定に準ずる) ■交通費:要
備考	実施場所は体育館または教室を想定

◆参考資料・URL (参考) <http://ocw.tmu.ac.jp/ja/courses/5>
過去の実績

◆実施の様子(写真など)について、団体の広報等で使用する場合があります。予めご了承ください。